



一般社団法人 もりおか架け橋の会

寄り添い支援ネットワーク

寄り添い支援レター Vol.12 2024/3月



2024年スタートいたしました。残念ながら2022年2月に始まったウクライナとロシアとの戦争が停戦の兆しもなく、逆にイスラエルをはじめとした中東にまで戦争が拡大し、さらに世界的に拡大しかねない情勢にもなってきました。

今年こそは、世界的な平和への道筋が見えることを切に願うばかりです。このようなご時世ですが、皆様にとりましては穏やかな年となりますことをご祈念申し上げます。

◆もりおか架け橋の会 終活セミナー開催致します

もりおか架け橋の会終活セミナー

落語で学ぶ 終活

「終活」を通して人生のエンディングについて考え、人生をイキイキと過ごしましょう！桂ひな太郎師匠をお招きし、笑って楽しい内容で「終活」についてお伝えします。ご家族やご友人と一緒にぜひお越しください！

2024年
日時 4月20日(土)
14:00~16:30

場所 プラザおでって
3Fおでってホール
盛岡市中ノ橋通1丁目1-10

入場無料
要予約

桂ひな太郎
落語家

セミナープログラム

- 第1部 終活で考えるべきこと
佐川 武彦(一般社団法人 もりおか架け橋の会)
- 第2部 桂ひな太郎の終活落語
- 第3部 終活あれこれ
ひな太郎師匠を交えてのトークライブ!

申し込み方法
①名前 ②住所 ③電話番号 ④年齢をお伝えください。
※複数名での参加の場合は全員分の申し込みが必要です。

申し込み期限
4月18日(木)

お申し込み・お問い合わせ先
〒020-0851 盛岡市向中野2丁目2-20
TEL019-681-3663
一般社団法人 もりおか架け橋の会

桂ひな太郎 プロフィール
1977年 古今亭志ん朝に入門 前座名「志ん坊」
1981年 三ツ目昇進「志ん上」と改名
1993年 真打昇進
2002年 九代目桂文楽に入門「桂ひな太郎」に改名
2005年~ 成年後見落語を全国で公演。成年後見制度を理解していただく活動を行っている。

主催/一般社団法人 もりおか架け橋の会 当会は身寄りのない方、「いざ」というときに頼れる人がいない方へ、総合的な支援事業を行っています。

お申し込み方法

お電話にてお申し込み下さい。

TEL 019-681-3663

(もりおか架け橋の会事務局)

★セミナープログラムは次の通りです★

【第1部】終活で考えるべきこと 佐川武彦(もりおか架け橋の会)

【第2部】桂ひな太郎の終活落語

【第3部】終活あれこれ

ひな太郎師匠を交えてのトークライブ!



落語家 桂ひな太郎

1977年(昭和52) 古今亭志ん朝に入門。

前座名 志ん坊

1981年(昭和56) 二ツ目昇進。古今亭志ん上に改名

1993年(平成5) 真打昇進。

2003年(平成15) 九代目 桂文楽門下に入門。桂ひな太郎

2005年(平成17) 成年後見落語「後見爺さん」をリーガルサポート群馬の協力の元、NHKハートフォーラムで発表。

現在、全国各地を講演！
成年後見制度を分かり易く
口演中！

お誘いあわせの上、是非ご参加ください

◆寄り添い支援サービス支払い事例

あくまでも一例ですが、入会にあたっての参考にいただければと思います。

- ・ご入会日 2020年11月
- ・ご逝去日 2023年8月
- ・施設入居生活が数年にわたり、その後施設でお亡くなりになりました。約3年余りにわたる支援を行った方の費用明細の内容です。

寄り添い支援サービス預託金明細	預託金額	支払金額	残金
身元保証料	132,000	18,700	113,300
身元保証締結手数料	13,200	13,200	0
葬儀、火葬、納骨費用	400,000	314,264	85,736
ご逝去時の支援費	143,200	143,200	0
葬儀に伴う支援費	55,000	55,000	0
生活支援費	440,000	417,271	22,729
法律相談	11,000	0	11,000
相続人調査費	22,000	0	22,000
予備費	31,600	11,820	19,780
保証金	100,000	0	100,000
合計	1,347,800	973,255	残金374,545円 は相続人に返金

これができないと孤独な老後が待ち受ける・・・87歳医師が「老年になったら徹底すべし」と説く生活態度

高田明和「孤独にならない老い方」(成美堂出版)より一部を再編集したものを掲載しました。なるほどねと思う所とそうかなあと思う所があると思いますが、参考にいただければ幸いです。

著者 高田明和氏 浜松医科大学名誉教授 医学博士

- ◎ 下界と遮断された空間には長くは住めない
小説家 ゲーテ 天国に一人でいたら、これより大きな苦痛はあるまい
- ◎ 介護施設に一人で入っても孤独ではない
人々と交流できることは、幸せの一大条件である。
- ◎ 「お一人様→孤独→不幸」は短絡的すぎる
物理学者 アインシュタイン 人間は、孤独な存在であると同時に、社会的な存在である。
- ◎ 他愛ない雑談にも大きな価値を見出す。
一人になったら、小さなことに喜びを持つようにするのがいい。
- ◎ 「晩年になっても孤独にならない人生」は自分で選べる
最近の社会では、誰もが一人になりがち。連絡すれば話せる人がいるなら孤独ではない。
- ◎ 「もう」を増やし、「もっと」を減らしていく
詩人 ミルトン 老人が落ち込むその病気は、貪欲である。
- ◎ 孔子 「満ちてくつがえらないものはない」
欲望には際限がない、欲に任せて年寄りの冷や水的な行動をするのは、危険である。何事も6-7分を良しとする。
- ◎ 人生コーチ ステファン・ポーラン 人はいくつになっても、どれほど成功していても、他人に認めてもらうことに飢えている。成功者ほどリタイア後の孤独感は強い
- ◎ 年をとると賞賛を求める理由
批判に耐えられなくなることの逆作用として、とにかく賞賛を求めるようになる。何もしないことも自己を磨く修行。
- ◎ 批判が嫌なら、賞賛を求めないことだ
「ホメラレモセズ苦ニモサレズ/ソウイウモノニ私ハナリタイ」宮沢賢治が詠った境地は、年配者にこそ当てはまる。





◆体験談のご紹介

94歳女性、包括支援センターからの紹介により入会された方のご感想をいただきました。

私は、長年一人暮らしをしておりましたが、足腰が弱くなり日常生活に支障がはじめたため、施設に入ることといたしました。現在、介護度は要支援2、施設からデイサービスに週2回通っています。架け橋の会の皆さんには、私一人では何ともならないので次のような支援をいただき大変感謝しております。



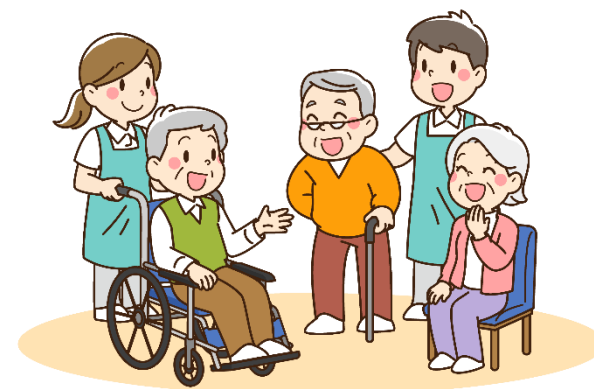
- 所有していたマンションを引き払うこととして、家財道具等の整理と施設への引っ越しがありましたが、すべて段取りをとっていただきスムーズに事が運びました。
- マンションは、希望価格で売却していただき、老後資金にすることができました。
- 施設入居にあたり、身元保証を引き受けていただき、問題なく入居できました。
- 住所変更等各種手続きを全部代行していただきました。
- 遺言については、兄弟が多いため特定の者に相続したいと思っておりましたので、架け橋の会へ相談したところ弁護士さんを紹介して頂き、相続人調査から公正証書遺言の作成をお願いし、無事遺言手続きを終えることができました。
- 現在は、病院を数か所通院しているのですが、都度通院同行をして頂き、大変助かっております。一人では病院の先生からの病状説明などなかなか理解できないのですが、一緒に説明を聞いてもらい、あとからゆっくりと説明してもらえるので、本当に助かっております。



私は架け橋の会のようなお仕事があることを知らなくておりましたが、たまたまご紹介いただき安心して生活できていること、高齢者にとっては大変に有難いお仕事だとあらためて感謝している次第です。

一方、今までひとりで自由に過ごしてきた分、一人での外出がしづらくなってしまい残念に思っていました。ですが、一人でも出かけられるように、架け橋の会さんが働きかけてくれ感染症の心配が少なくなり暖かくなったら、外出の段取りをしてくれることになりました。施設と聞けば、暗いイメージがありましたが、施設職員さん、関係者の方々大変親切で食事も美味しく、幸せを感じています。

(盛岡市内 M.K)



◆支援事例のご紹介①

70代女性。一人暮らし。ご兄弟はいらっしゃいますが、疎遠で頼れないため、様々なことに不安を抱えていらっしゃいました。このまま一人での生活は続けていけないと考えており、将来的な施設入居も見据え、施設の見学の同行をいたしました。今後も安心して生活できるように、お手伝いさせていただきたいと思っております。

◆支援事例のご紹介②

90代男性。一人暮らし。ご自宅のFF式ストーブが壊れ、新しいものを購入しようと、お一人で電気店に行きお店の方に勧められるままファンヒーターを購入しました。しかし、ご自身で何度も灯油を入れる必要があり、腰痛になってしまいました。当会にご連絡があり、FF式ストーブを購入するためにホームセンターに買い物の同行をいたしました。商品選びや、商品担当者とのストーブ設置のためのスケジュール確認、支払いの付き添い等、お手伝いさせていただきました。

ご自宅での一人暮らしにも不安を感じるが増え、施設見学、デイサービス見学にも同行し、自宅以外での過ごし方をイメージしていただけたのではないかと思います。

今後ご本人のご希望に沿いながら、支援させていただきたいと考えています。



◆終活とは？

人生の終焉を考えることを通じて自分を見つめ、よりよく自分らしく生きる活動です。

終活のメリット

- モノ・コト・心の整理ができシンプルな老後が送れる
- もしものときに備えることができ、未来の不安が軽減し、「今」やりたいことに取り組める
- 人生に対する不安がなくなり、ワクワクが増える
- 自分がこの世に生まれた意味と人生の目的がわかる
- いつでもどこでも家族とつながる安心が得られる
- 口に出せていなかった感謝の想いを伝えられる

日々の暮らしが前向きに変わる！

当会への入会による安心感
(寄り添い支援サービスでバックアップ)

一般社団法人

もりおか架け橋の会

寄り添い支援ネットワーク

〒020-0851 盛岡市向中野2丁目20-2

TEL 019-681-3663 FAX 019-681-3664

受付 月～金 9:00～17:00 (土日祝日休み)

